

# 平和堂米原店「存続を求める会」が署名を提出・要請行動

米原市民報 No605  
2018年1月21日 日本共産党米原市議団  
山脇正孝Tel52-1093  
事務局藤田正雄Tel55-1128



会から

せめて生鮮食料品だけでも残して！

平和堂

# 当分の間営業を継続します

## 平和堂存続を求める会の活動経過

- ・2017年3月 平和堂米原店2018年2月閉鎖と新聞報道
- ・4月 地元の鰐田議員・中川議員らが、米原店存続を求める市長あて要望署名を行う。
- ・5月 旧米原地域全体で、存続を求める会を結成することにし準備会を結成し呼びかけ人（下記）を決める。  
井川猛（入江自治会長） 亀田友子（息郷学区区長会長）  
米原市議（鰐田明・中川松雄・吉田周一郎・太田幸代）
- ・6月 米原地域の自治会長等に結成総会よびかけ
- ・7月5日 約30名の参加者で結成総会  
共同代表に、井川猛（入江自治会長）・亀田友子（息郷学区区長会長）を選出  
要請署名を求めるアピールを採択
- ・8月 米原地域の自治会長に署名を依頼して、署名活動開始。
- ・9月 米原市議会に平和堂米原店存続を求める要望書提出  
要望書全会一致で採択。
- ・10月 市議会議長名で要望書を平和堂に送付
- ・11月 要望署名が1924筆集まる。
- ・12月 彦根市の平和堂本部で、署名を提出するとともに、会として要請行動（左記）



○ みなさんからの署名や、要請内容は必ず社長に伝える。

○ その間に2階の衣料品なども1階に集約し、売り場は改装するとともに、2、3階は閉めて、1階のみで営業する。

○ 一定期間は存続させる。

○ その間は従業員にも伝えてある。延期の期間は検討中だが、

○ 米原店について、2月の閉鎖予定を、当分の間延期する。こ

のことは従業員にも伝えてある。延期の期間は検討中だが、

○ 一定期間は存続させる。

○ 米原店閉店の新聞報道後、7月に市長より要望があり、10

月に米原市議会から要望書を受け取り、12月には米原市商

工会とも話し合いを行って、社内で検討している。

これに対して、平和堂からは次のような返答がありました。

○ 米原店閉店の新聞報道後、7月に市長より要望があり、10

月に米原市議会から要望書を受け取り、12月には米原市商

工会とも話し合いを行って、社内で検討している。

これに対して、平和堂からは次のような返答がありました。

○ 米原店閉店の新聞報道後、7月に市長より要望があり、10

月に米原市議会から要望書を受け取り、12月には米原市商

工会とも話し合いを行って、社内で検討している。

○ 米原店閉店の新聞報道後、7月に市長より要望があり、10

月に米原市議会から要望書を受け取り、12月には米原市商

工会とも話し合いを行って、社内で検討している。

## 約2千筆の署名/願いを伝える

昨年12月18日に、平和堂存続を求める会（代表：井川猛・亀田友子）は、米原市の本田部長の紹介で平和堂本部を訪問、市民から寄せられた存続要望署名とともに、要請行動を行いました。